



ヒトゲノムから見た 日本列島人のルーツ

ヒトゲノムのなかの何十カ所にもものぼるDNAの個体差を比べる研究が、10年ほど前から人類進化学の分野に「革命」をおこしています。この革命によって明らかになりつつある、日本列島人のルーツと現代のひとびとにつながる歴史を、実際にこの研究にたずさわっている研究者が、配信資料をつかって説明します。7月から始まる3ヶ月講座です。



- 講師 国立遺伝学研究所教授 斎藤成也
- 開講日 7月28日、8月18日、9月22日
いずれも金曜日 13:00~14:30
- 受講料 3ヶ月(全3回)分 7,800円+税

7月28日 「人々が日本列島にたどりつくまで」

アフリカで誕生した人類が、東ユーラシアを經由して日本列島にたどりつくまでを、おもにヒトゲノム情報をもとに解説します。

8月18日 「ヤポネシア時代の日本列島人」

旧石器時代と縄文時代を通じて、主として採集狩猟をおこなった日本列島人を、わたしたちが研究した縄文人のゲノムを中心にお話しします。

9月22日 「ハカタ時代とヤマト時代」

弥生時代になると九州北部をはじめとして大陸から人々が渡来し、日本列島人が形成された様子を、現代人のゲノム情報からさぐります。

●講師プロフィール

斎藤 成也(さいとう・なるや)

1957年生まれ。東京大学理学部生物学科人類学課程卒業、同大学院理学系研究科博士課程人類学中退、テキサス大学ヒューストン校生物学医学大学院修了(Ph.D.)。現在は国立遺伝学研究所教授、兼任で総合研究大学院大学生命科学研究科遺伝学専攻教授、東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻教授。おもな著書に『DNAから見た日本人』(ちくま新書)、『ゲノム進化学入門』(共立出版)、『Introduction to Evolutionary Genomics』(Springer)、『日本列島人の歴史』(岩波ジュニア新書)などがある。

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。

※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金(3,500円+税)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

Culture & Communication 中日新聞

フリーダイヤル

0120-53-8164 10:00~19:00

日曜日は17:00まで

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F